

環境経営活動レポート

エコアクション21



2024年度版

(活動期間；2024年4月1日~2025年3月31日)

作成：2025年8月31日

株式会社 **伍葉精機**

環境経営方針

【経営理念】

全社員の物心両面の幸福を追求し、お客様に最高の製品を提供します
そして企業価値を高め、地域の進歩発展に貢献します

【環境経営方針】

(1) 次の事項に関して目標を掲げ計画的に進めます

① 二酸化炭素排出量の削減

- ・ 機械、照明、空調設備の効率的な運用に努めます
- ・ 電気使用量を把握し、削減に努めます

② 廃棄物排出量の削減

- ・ 廃棄物の削減および適正処理、リサイクルに努めます

③ 水使用量の削減

- ・ 節水を呼びかけ、水使用量の削減に努めます

④ 化学物質使用量の削減

- ・ 化学物質の適正使用に努めます

(2) 環境関連の法規・条例を遵守します

(3) 環境経営の継続的改善に努めます

(4) 環境経営方針は全社員に周知し、一般にも公表します

2009年8月27日

制定

2011年4月 2日

改定1版

2024年6月 2日

改定2版

株式会社 伍葉精機
代表取締役 杉山 健

事業概要

1) 事業所および代表者

事業所名 : 株式会社 伍葉精機
代表者 : 代表取締役 杉山 健

2) 所在地および連絡先

【本社】 所在地 : 〒431-0422
静岡県湖西市岡崎1448-10
連絡先 : TEL (053) 577-0336
FAX (053) 577-0260
E-mail main@goyoseiki.jp
HP <https://www.goyoseiki.jp>

3) 環境管理責任者および担当者

最高責任者 : 代表取締役 杉山 健
環境管理責任者 : 生産管理課長 西川 守
事務局 : 総務部長 加藤 弘
推進委員 : 生産管理部長 神藤 康博
工場長 有田 裕二

4) 事業内容

精密機械部品製造業
コレットチャック製造
治工具製造 等



5) 対象範囲

全組織・全社員を対象とし、全社的に取り組む

6) 事業規模

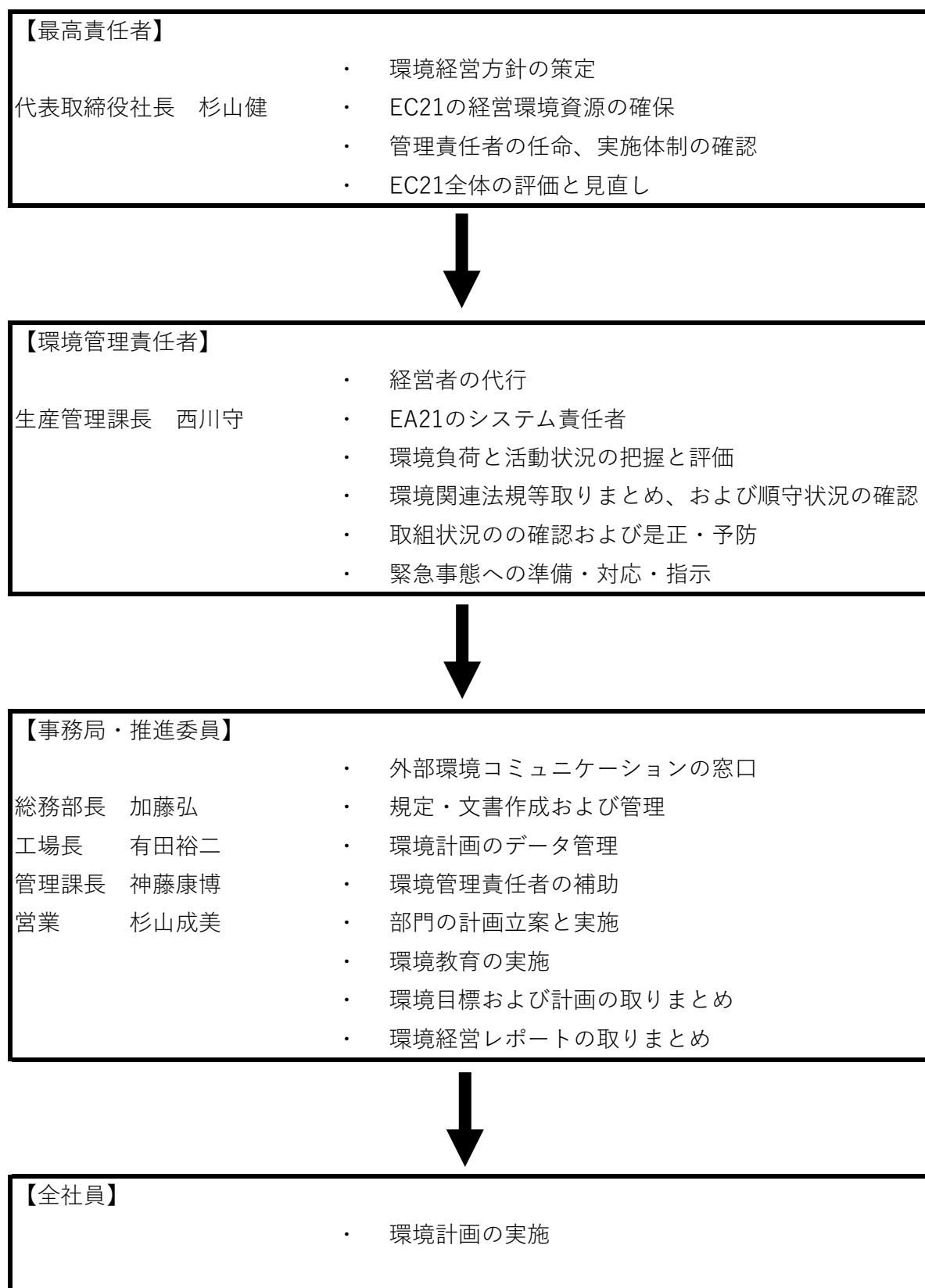
		2024年	2023年	2022年	2021年	2020年
製品出荷額	百万円	394	339	287	280	242
床面積	m ²	2,333	2,333	2,333	2,333	2,333
従業員数	人	29	31	30	30	31

7) 沿革

創業 : 1968年10月 有限会社伍葉精機製作所 創業
設立 : 1972年4月 株式会社伍葉精機 設立
増資 : 1991年10月 資本金1,850万円に増資する
: 2015年3月 第1太陽光発電所を設置
: 2017年7月 第2太陽光発電所を設置

エコアクション21実施体制

環境経営マネージメントを効果的に実施するため、役割・責任及び権限を下記の通り定める。



環境経営目標とその実績

事業年度：2024年4月～2025年3月

環境経営目標項目	単位	環境経営目標値・実績					
		前年度		今期実績		中期目標	
		2023年度		2024年度		2025年度	2026年度
		目標率	-	-1%	評価	-2%	-3%
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)							
	kg-CO2	目標値	-	133,587	△	132,237	130,888
		実績値	134,936	140,075		-	-
電力使用料の削減	Kwh	目標値	-	247,895	△	245,391	242,887
		実績値	250,399	260,154		-	-
車両燃料の削減(ガソリン)	L	目標値	-	7,773	△	7,695	7,616
		実績値	7,852	7,998		-	-
廃棄物削減・リサイクル推進							
紙類(その他の紙)の削減	kg	目標値	-	1,247	◎	1,235	1,222
		実績値	1,260	690		-	-
金属くず	kg	目標値	-	4,697	◎	4,649	4,602
		実績値	4,744	1,590		-	-
廃油	L	目標値	-	14,058	○	13,916	13,774
		実績値	14,200	13,170		-	-
排水量削減(節水)							
水使用量の削減	m ³	目標値	-	331	○	327	324
		実績値	334	344		-	-

※ 廃棄物排出量削減

金属くずと廃油は年間数回の回収で、単純に年度比較はできませんが削減に努めます。

※ 水使用量の削減

生活用水が主であるため使用量は少ないので、節水の周知徹底を行います。

排水量の把握が困難のため、投入量により把握する。

※ 排出係数は'23年度日本テクノ(株)の実績排出係数0.465を使用しております。

※ 化学物質使用量の削減に努めます

※ 社用車を、ハイブリッド車や低燃費車等の低公害車への切り換えに取り組んでいます。

※ 2017年度より軽油を使用しない為削除。

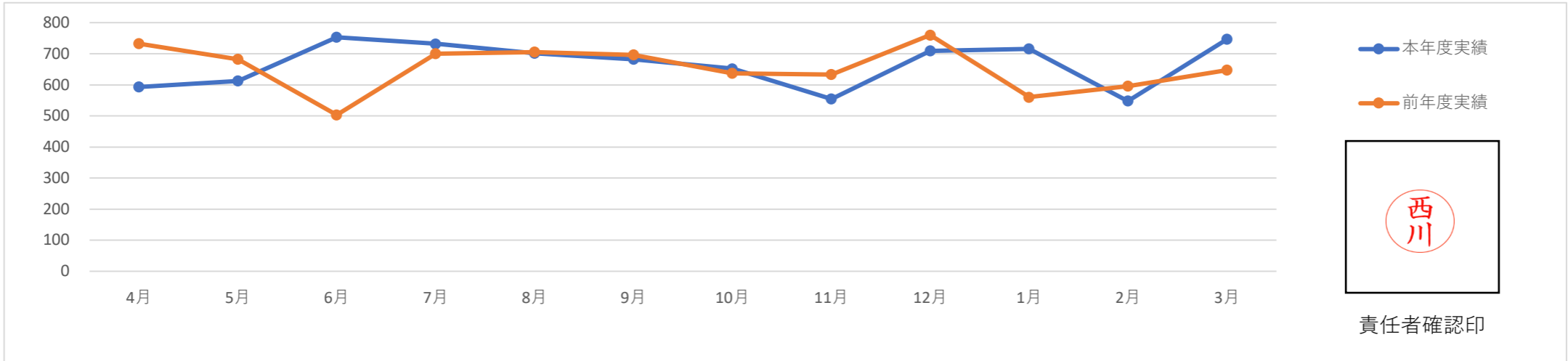
環境経営目標の実績

活動期間：2024年4月～2025年3月

【1】ガソリン月別管理

単位：L

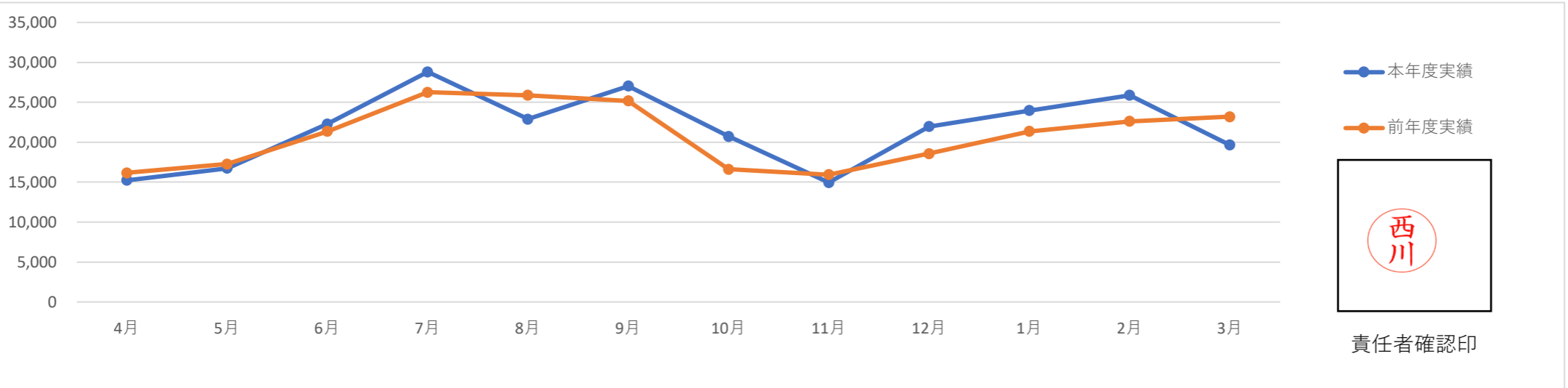
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
石田商店	ハイオク													0
	レギュラー	125.9	222.1	201.9	147.6	92.5	249.7	175.5	136.3	267.8	261.5	180.3	281.5	2,343
東海興産	ハイオク			43.4		77.8				51.0			28.0	200
	レギュラー	467.1	390.7	507.6	584.0	531.1	432.0	476.4	418.4	390.0	453.9	367.2	436.8	5,455
本年度実績		593.0	612.8	752.9	731.6	701.4	681.7	651.9	554.7	708.8	715.4	547.5	746.3	7,998.0
前年度実績		731.9	681.7	503.1	699.7	705.8	695.9	636.7	633.2	760.2	560.3	595.5	647.4	7,851
前年比(%)		81	90	150	105	99	98	102	88	93	128	92	115	102



【2】購入電力月別管理

単位：Kwh

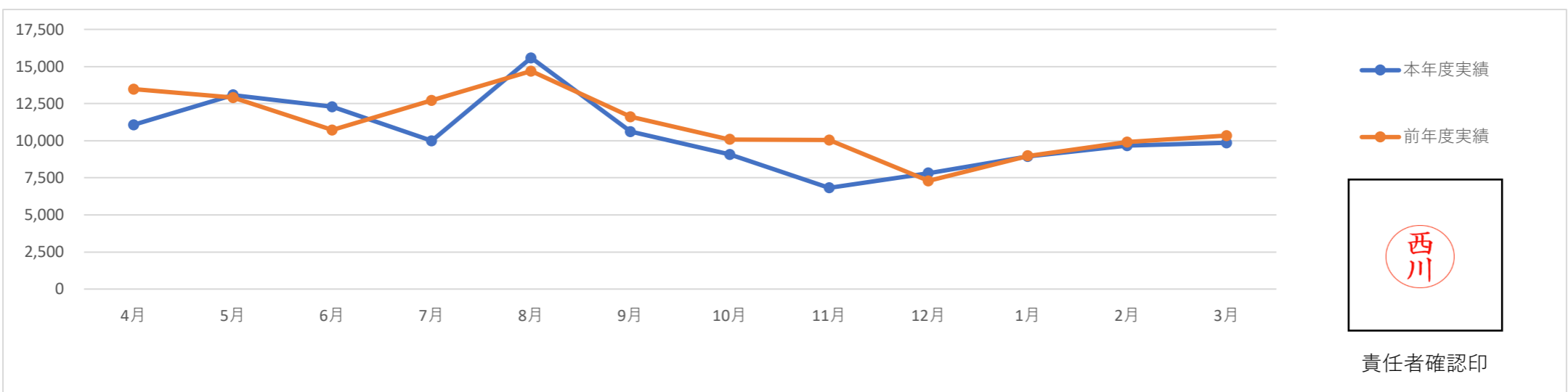
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
本年度実績		15,237	16,732	22,293	28,802	22,891	27,039	20,743	14,957	21,974	23,959	25,868	19,659	260,154
前年度実績		16,167	17,275	21,371	26,266	25,875	25,173	16,620	15,927	18,570	21,350	22,604	23,201	250,399
前年比(%)		94	97	104	110	88	107	125	94	118	112	114	85	104



【3】売却電力月別管理

単位：Kwh

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
実績	第1発電所	5,175	6,263	5,891	4,736	7,255	4,851	4,123	2,999	3,108	3,581	4,116	4,403	56,501
	第2発電所	5,885	6,817	6,391	5,255	8,329	5,769	4,939	3,821	4,710	5,360	5,557	5,452	68,285
本年度実績		11,060	13,080	12,282	9,991	15,584	10,620	9,062	6,820	7,818	8,941	9,673	9,855	124,786
前年度実績		13,468	12,910	10,711	12,722	14,692	11,618	10,084	10,044	7,293	8,978	9,910	10,341	132,771
前年比(%)		82	101	115	79	106	91	90	68	107	100	98	95	94



環境経営活動計画内容と結果及び評価

管理者確認印

【Ⅰ】 二酸化炭素排出量の削減

今後の対応評価

1) 電力購入量の削減

○継続 ◎強化 ●見直し

西川

活動内容	結果と評価	今後の対応
昼休み・退社時の作業場内の消灯	・昼休み消灯、退社時の部分消灯の実施。	◎
不使用場所の消灯および減灯	・照明を消灯のまま作業。注意する。	◎
省エネタイプに随時変更	・LED照明、省エネタイプの製品を導入	○
未稼働機械設備の消灯	・未稼働機械設備は、徹底して行った。	◎
冷暖房温度(室内温度)の見直し	・適正な室温湿度管理で試行運転中。	◎
エアコンフィルターの定期清掃	・フィルターと室外機の清掃を行う。	○
コンプレッサーのエア漏れ確認	・点検の実施とコンプレッサー保守簿の記入。	○
節電ステッカーによる意識付け	・意識の定着がみられる。効果あり。	○
ブラインドによる太陽光の遮光取入	・夏期の遮光断熱効果有り。	○

2) エコ運転の徹底

活動内容	結果と評価	今後の対応
アイドリングストップの取行	・意識の定着を徹底している。	○
急発進・急停止をしないエコ運転	・エコ運転掲示板で提示。安全運転意識。	◎

3) 環境負荷の低減

活動内容	結果と評価	今後の対応
ソーラーパネルの定期清掃	・パネルの清掃及び周辺の草取り	○

【Ⅱ】 廃棄物排出量の削減

活動内容	結果と評価	今後の対応
廃棄物分別の徹底	・徹底している。	○
クッション材・段ボール箱の再利用	・使えるような梱包材の再利用が多くなった。	◎
コピー用紙の裏紙利用	・一層徹底出来たと思います。	○

【Ⅲ】 水使用量の削減

活動内容	結果と評価	今後の対応
節水の徹底	・意識の定着がみられる。	○
水道蛇口の漏水チェック	・通常使用は、こまめにチェック。	○

【Ⅳ】 その他

活動内容	結果と評価	今後の対応
社員への環境教育	・エコに対する意識が高まった。	○
標語・ステッカーによる呼びかけ	・以前より意識してもらえているようです。	○
整理整頓し、不要なものを片付ける	・現場に不要な物を持ち込まないよう意識出来た。	◎

対象期間：2024年4月から2025年3月

環境関連法規等の遵守状況の確認および評価

【1】 違反・訴訟の有無

関連法規等の違反・訴訟はありませんでした。

また、関連当局・近隣からの指摘・苦情等も過去3年間ありません。

【2】 当社に適用となる主な関連法規

関連法規等の遵守状況は下記の通りです。

管理者 確認印	
------------	---

法規制名	条項	内容	改定チェック	遵守状況
廃棄物処理法 静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	法12の2	廃棄物の飛散、流出、地下浸透の防止	2012.5	適合
	法12の2	産業廃棄物の適正な委託契約	2012.5	適合
	法12の3	産業廃棄物管理票の交付と管理	2012.5	適合
	法12の6	産業廃棄物の保管場所の表示義務	2012.5	適合
	条例10条	産業廃棄物処理の委託先確認視察	2011.3	適合
PRTR法	法2 (5)	第一種指定化学物質の届出義務	2002.12	適合
騒音規制法	法5	規制値の遵守	2011.12	適合
	法6	特定施設の設置の届出、変更	2011.12	適合
振動規制法	法5	基準値の遵守	2011.12	適合
	法6	特定施設の設置の届出、変更	2011.12	適合
浄化槽法	法5	施設の設置、変更及び廃止の届出	2011.12	適合
	法11	定期点検の実施	2011.12	適合
消防法	法9の3	貯蔵及び貯蔵施設の許可や届出	2011.12	適合
環境基本法	8条	産廃物の適正処理及び環境負荷の低減	2012.6	適合
70%排出抑制法		簡易点検	2024.2	適合
静岡県生活環境の保全等に関する条例		騒音および振動の特定施設の届出	2024.2	適合

(2025年8月20日現在)

代表者による全体の評価および見直し

作成日 2025年8月31日

【1】個別評価

項目	評価
環境負荷自己チェック	環境負荷を数値で捉えられた。 今後数値分析を進めたい。
環境取組自己チェック	課題とチャンスの項目で社内の取り組みは不良削減を重点に 考えて取り組んでいる。
環境経営目標達成状況	目標は、一部達成出来た。 今後は、課題を改善し目標設定したい。
環境関連法規等の遵守	曖昧な所もチェック出来ました。 新法、改正等に注意したい。
教育・訓練の実施状況	朝礼時に家庭でも出来るエコ活動呼びかけていきたいと 思います。BCP安否確認訓練を年3回実施。
内部・外部コミュニケーションの状況	苦情等ありませんでした。
EC21関連文書および記録の管理状況	関連書類が再チェックされました。 事務所にまとめて管理しています。

【2】見直しおよび変更指示

項目	改定の要否	評価
環境経営方針	否	変更の必要なし。 さらなる取組に心がける。
環境経営目標	否	ここ数年の経済状況の変化が大きすぎるため、的確な目標 が立てにくい。次年度も変更せずに観察し、分析する。
環境経営活動計画	否	夏季の電力増加に伴い、エアコンの温度管理を行う。 来期も一層工夫する。
環境経営システム	否	変更の必要なし。 システムの定着を図る。
その他	否	

【3】抱負

物価高・円安の継続や生産・投資コスト増に加え人手不足が依然として続いています。コスト上昇に
直面する中でも価格競争が厳しくなりました。

しかし他社との差別化を行うために、他社では行えない短納期対応などを行い、ユーザーのニーズに
答え、信頼と実績を積み重ねつつ評価されて来ました。

納期対応、精度保証、価格の追求を行い、より良い経営に取り組んでいきます。

株式会社 伍葉精機
代表取締役 杉山 健